

異なるカードを持つビジネスパーソンの海外渡航時におけるストレスを検証
「The difference～海外渡航における異なる体験～」
 5月25日(月)より公開



ビザ・ワールドワイド(以下:Visa、代表取締役:岡本和彦、所在地:東京都千代田区)は、ゴールドカードの有無で変化するビジネスパーソンの海外渡航体験を比較したムービー「The difference～海外渡航における異なる体験～」(URL:<https://goo.gl/F9gjdp>)を、2015年5月25日(月)より公開いたします。また、異なる体験によるストレスの感じ方の違いを検証する目的で実施した意識調査により、ゴールドカードユーザーの方が、クラシックカードに比べ、海外渡航時に感じるストレス(不安・困ること)が少ないことが分かりました。

「The difference～海外渡航における異なる体験～」は、「Visa Gold Lab」の企画第2弾のムービーです。海外出張や旅行の機会が多い、20代後半から30代中盤のビジネスパーソンをターゲットにしています。ゴールドカードとクラシックカード、異なるクレジットカードを所持するビジネスパーソン2名が、海外のクライアントへプレゼンテーションを行う目的で渡航する海外出張が舞台。クレジットカードの違いで異なる2人の体験をマルチスクリーンで描写しています。

**海外渡航時にストレスを感じていた人の割合
 クラシックカードユーザー「26.7%」に対し、ゴールドカードは「3.3%」**

海外渡航経験のあるゴールドカード、クラシックカードユーザー各30名に対して、海外渡航に関する意識調査をVisaの委託により株式会社イニシャルが実施しました。海外渡航中にストレス(不安や困ること)を感じていた人は、クラシックカードユーザーが26.7%(「とても感じていた」と「まあまあ感じていた」の合計)であったのに対し、ゴールドカードユーザーは3.3%に。クラシックカードユーザーと比較して、ゴールドカードユーザーの方が海外渡航の際、ストレスを感じていないことが判明しました。(図1参照)

また、クラシックカードユーザーのストレス要因を調査。主な要因として「言葉が通じなかった(30.0%)」、「電話やインターネット(Wi-Fi通信)などの連絡・通信手段(23.3%)」、「空港での待ち時間が快適でなかった(20.0%)」などが挙げられました。一方、ゴールドカードユーザーはそれらの要因において、「言葉が通じなかった(20.0%)」、「電話やインターネット(Wi-Fi通信)などの連絡・通信手段(13.3%)」、「空港での待ち時間が快適でなかった(6.7%)」に。ゴールドカードユーザーの方が、全ての項目において低い数値になりました。(図2参照)

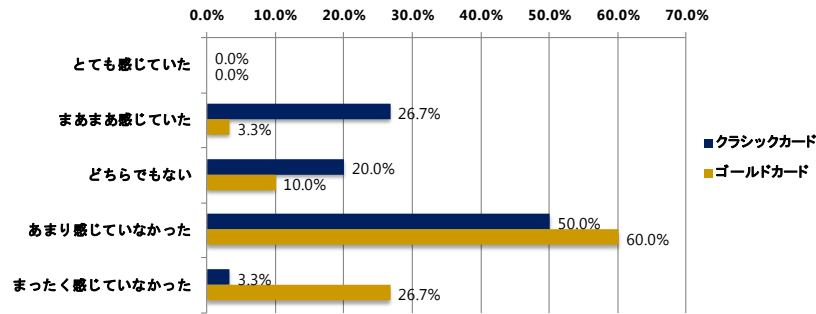


図1【海外渡航時 ストレス経験の比較】

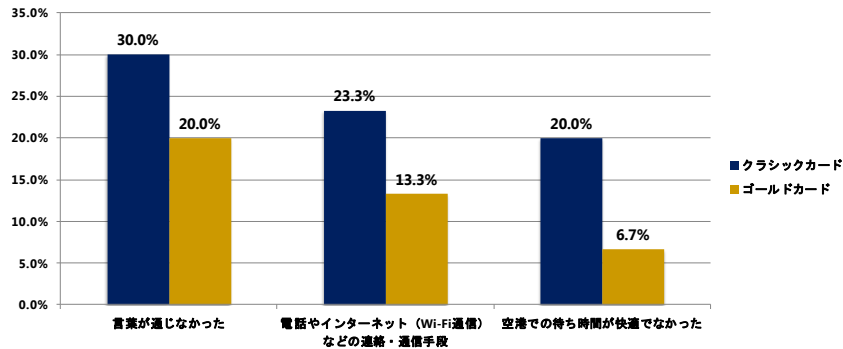


図2【海外渡航時 ストレス要因の比較】

海外渡航時のサポートとなるゴールドカード優待サービス開発に取り組んでいる Visa は、電話やインターネットなどの連絡・通信手段に一役買う海外渡航先用の定額制 Wi-Fi ルーターレンタルサービスや、空港での待ち時間を快適に過ごすことができるゴールドカード空港ラウンジサービスをはじめ、「The difference～海外渡航における異なる体験～」において、下記優待サービスを紹介しています。
 (※)カード発行会社により提供するサービスは異なります。

シーン	ゴールドカード 優待サービス
出国時	 <p>「Visaゴールド国際線クローク(一時預かり)」 国際線を利用する際、手荷物を一時的に預けられるサービス。</p>
	 <p>「ゴールドカード空港ラウンジサービス」(※) ドリンクサービスや雑誌・新聞の閲覧など、様々なサービスを用意。</p>
海外滞在期間中	 <p>「Visa海外モバイルWi-Fiルーターレンタル」 海外用の定額制Wi-Fiルーター(Wi-Ho!®)のレンタルサービス。 レンタル料金が通常価格の20%OFFとなる。</p>
	 <p>「ゴールドカードデスク」(※) ゴールドカード専用のヘルプデスク。フリーダイヤル回線で専任スタッフに利用可能なサービスを依頼できるサービス。 通常24時間、365日対応で、海外でも日本語対応が可能。</p>
	 <p>「ゴールドカード付帯海外旅行傷害保険」(※) 海外旅行中の病気やケガを補償する保険サービス。</p>
帰国時	 <p>「Visaゴールド空港宅配」 帰国の際、空港から自宅まで荷物を宅配するサービス。</p>
(※)カード発行会社により提供するサービスは異なります。	

調査概要

- ・調査方法 : インターネット調査
- ・調査実施機関 : 株式会社イニシャル (株式会社マクロミル、Questantシステムを利用して調査)
- ・調査期間 : 2015年4月15日(水)～4月20日(月)
- ・対象者 : (海外渡航経験のある)25～39歳のビジネスパーソン
ゴールドカード・クラシックカードユーザー 各30名(合計60名)
- ・調査対象地域 : 全国

「The difference～海外渡航における異なる体験～」概要

- ・動画タイトル : The difference～海外渡航における異なる体験～
- ・動画URL : <https://goo.gl/F9gjjdp>
- ・動画公開日 : 2015年5月25日(月)



「Visa Gold Lab」概要

「Visa Gold Lab」は、ゴールドカードにまつわる様々な検証・実験を行う仮想の実験室です。ゴールドカードを持つことでうまれる心理的影響を様々な角度で検証して参ります。

- ・サイトURL : <http://www.visa.co.jp/gold/lab/>



「Visa Gold Lab」企画第1弾 「The Supper～計測された会食～」

「The Supper～計測された会食～」は、先輩と後輩の会食時における支払いシーンを検証したムービーです。後輩全員が先輩の支払いシーンに注目。ゴールドカードによる支払いが、最も後輩の集中力を上昇させる結果に。また、後輩のコメントより、ゴールドカードは信頼感やかっこよさ、憧れを抱かせる支払い方法であることが分かりました。

- ・動画タイトル : The Supper～計測された会食～
- ・動画URL : https://youtu.be/G_P-0ELAwX0
- ・動画公開日 : 2015年3月31日(火)
- ・使用デバイス : ウェアラブルカメラ HX-A100
脳波測定ヘッドセット MindWave Mobile



###

ビザ・ワールドワイドについて

ビザ・ワールドワイド(以下、Visa)は、世界規模のペイメントテクノロジーを提供する企業です。世界の200以上の国と地域において、迅速、安全かつ信頼のおける電子決済で消費者、企業、金融機関、政府機関を結ぶ役割を果たしています。毎秒56,000件を超す取引を処理できるVisaNetは世界でも最先端の情報処理ネットワークで、電子通貨の基盤であると同時に、消費者を詐欺や不正行為から守り、加盟店への確実な支払いを可能にしています。Visaの事業の特色として、カード発行、融資、会費や利息の設定を消費者に直接行わないことが挙げられます。Visaは取引先金融機関を通じて、デビットカードによる即時決済、プリペイドカードによる事前決済、クレジットカードによる事後決済といった多彩な選択肢を提供しています。詳しくは www.corporate.visa.com (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。